
チャレンジデー2015ニュース【 2015/12/16号 】

2015/12/16号

今回のメールニュースは

【1.ワールドチャレンジデーについて】

【2.チャレンジデー2016について】

です。

【1.ワールドチャレンジデーについて】

ワールドチャレンジデーをご存知ですか？

チャレンジデーには、国内対戦に加えて、
海外の自治体と対戦する「ワールドチャレンジデー」があります。

ドイツのフランクフルトに本部を置く

“国際スポーツ・フォー・オール協議会(TAFISA)”が主催しています。

2015年は、大分県豊後大野市と鹿児島県南大隅町が初挑戦しました。

※過去の対戦結果は、添付資料をご参照ください。

スポーツを通じた国際交流は、

住民の諸外国に対する相互理解と友好親善の促進につながり、
スポーツの普及にも大きな役割を持つ重要な取組みです。

2016年はワールドチャレンジデーへの参加を、

ご検討いただければ幸いです。

笹川スポーツ財団は、ワールドチャレンジデー実施の窓口となっています。

参加申込からチャレンジデー当日まで、

TAFISAや対戦相手との連絡などのサポートをいたします。

- ・英語でのTAFISAとの連絡や資料の提出
(参加申込、結果報告、レポートの提出など)
- ・対戦相手との交流のサポート
- ・対戦国の大使館への連絡や協力依頼

<過去の交流事例>

<http://www.ssf.or.jp/practice/challenge/news/140829.html>

【2.チャレンジデー2016について】

現在、チャレンジデー2016実施自治体の募集をしています。

皆様には、10月に「チャレンジデー2016の実施に関するアンケート」をご回答いただいております。

http://www.ssf.or.jp/practice/challenge/2015/pdf/mail_151009.pdf

「実施する」とご回答いただいた自治体は、現在の基本情報をもとに、後日、2016年版にデータを更新しますので、あらためての実施申込は不要です。

ただし、連絡先やご担当者等の変更がありましたら、「基本情報入力」の修正をお願いいたします。

また「検討中」とご回答の場合は、実施の可否が決まりましたら、連絡くださいますようお願いいたします。

本メールは、チャレンジデー2015実施自治体の関係者にお送りしています。

メールアドレスやご担当者変更の場合には、担当までご連絡いただくか、各自治体ページにログインいただき、変更していただければ幸いに存じます。

その他、ご不明な点やご相談等ございましたら、いつでもお気軽にご連絡ください。

～SSFでは、チャレンジデーを通して、実施自治体とのパートナーシップを促進し、
「スポーツ・フォー・エブリワン」社会の実現を目指します～

笹川スポーツ財団 研究調査グループ
チャレンジデー担当
有田/小淵/上(カミ)ノ一本杉

※本メールへの返信はできませんので、チャレンジデー担当へのメールは
cday@ssf.or.jp へお願いいたします。

笹川スポーツ財団公式facebookもご覧ください。
<http://www.facebook.com/ssf.jp>

〒107-6011
東京都港区赤坂1-12-32アーク森ビル11階
TEL:03-5545-3303 FAX:03-5545-3305
Email: cday@ssf.or.jp
HP: <http://www.ssf.or.jp>
